

大和高等学校 臨時休業期間中の学びについて(5/25～29)

評価に関しては、観点(例:「関心・意欲・態度」など)が明記されている場合は、その観点の評価となります。「総合的に評価」とある場合は、課題の内容により、適切な観点到に振り分けて各々評価します。

学年	対象	科目名	課題	提出等の注意事項	学習の目標	評価について
1年	1学年全員	国語総合	○『100字要約』の第1回～2回の自己採点用ワークシートをPDF形式で配付します。このワークシートを使って、『100字要約』の第1回～2回の自己採点を行ってみてください。 * ワークシート自体の提出は求めません。簡単な空欄補充をしながら課題文の内容を理解し、指示された規準にもとづいて自己採点するためのシートです。自宅にプリンターがある人はプリントアウトして実際に空欄補充しながら使用してください。画面上で内容を確認しながら自己採点するという形で使用しても大丈夫です。	自己採点が完了した形での『100字要約』の提出を求めます。(第3回以降については6月以降の登校状況に鑑みて後日指示します。)	文章の内容を叙述に即して的確に読み取ったり、必要に応じて要約や詳述をしたりすること。	
1年	1学年全員	現代社会	22日までの課題をチェックし、授業再開後の小テストに向けて学習をする。 前回の課題以降の授業内容プリントを現代社会のClassroomに掲載します。自分で進めて構いません。	最初の現代社会の授業で、プリントなどの確認。 また、2回目以降の授業時に確認テスト(小テスト)を行う予定。	・青年期の特徴と課題を理解する。 ・日本の伝統と文化について理解する。 ・地球環境問題の現状や取り組みについて理解する。 ・科学技術と倫理について理解し、考える。	課題の内容を総合的に評価するとともに、授業再開後に行う確認テストを評価の材料とする。
1年	1学年全員	数学 I A	次の課題に取り組んでください。 数学 I AのClassroomの「ストリーム」にある次の5つのアンケートに答える。 ・4STEPの振り返り(数と式_第1節_式の計算) ・4STEPの振り返り(数と式_第2節_実数) ・4STEPの振り返り(数と式_第3節_1次不等式) ・4STEPの振り返り(図形の性質_その1) ・4STEPの振り返り(数と式_その2) ※学習に余裕がある人は、数学 I の教科書p.68～p.121を参照し、『4STEP 数学 I +A』p.31～p.56(第3章 2次関数)のA問題に取り組むと良い。	(1)最初の数学 I Aの授業で4STEP ノートを提出する。 ※最初の数学 I Aの授業で提出するもの一覧 ①4STEPノート(数学 I →「第1章 数と式」A・B問題、「第5章 データの分析」A・B・演習問題; 数学A→「第2章 図形の性質」A問題) ②『図形の性質ノート』 (2)アンケート結果を踏まえた案内を数学 I AのClassroomで行うので確認する。 【補足】数と式、図形の性質、データの分析について、授業内でテストを実施する。	・正しく計算できること。 ・定理を自分で導くことができること。	課題の内容を総合的に評価するとともに、授業再開後に行う予定のテストを評価の材料にする。
1年	1学年全員	物理基礎	追加の課題は特にありません。前回までの課題にしっかり取り組んでください。			

1年	1学年全員	化学基礎	①授業の予習 教科書や資料集を読んで予習をしておいてください。 ②授業(予定) 1. Classroomで授業配信 2. Google formで確認テスト実施 合格点(6割を想定)を取ること。	①提出はありません。 ②実施された場合、確認テストで合格点を取れば提出したこととみなします。何度確認テストを行っても構いません。	教科書レベルの基礎・基本をしっかりと押さえること。	授業再開後に行う予定の確認テストを評価の材料とする。
1年	1学年全員	生物基礎	追加課題はありません。前回までの課題に取り組んでください。			
1年	1学年全員	体育	追加課題はありません。適度な運動をしてください。			
1年	1学年全員	保健	追加課題はありません。健康に過ごしてください。			
1年	音楽選択者	音楽	音楽研究ノートの課題です。 ①第1章 音名(P5~P8)をよく読んで理解してください。 ②Ex1、Ex2、Ex4、Ex5を解いてください。 注意1 答えは、英語・ドイツ語・一番下の()には、読み方ではなく日本語の音名を書いてください。Ex1の1は、C C ハ となります。 注意2 日本語の音名には ・(点)が付きますが、付なくても良いです。	授業が再開してから、このノートを提出してください。	楽典の基礎を理解する。	課題の内容を総合的に評価する。
1年	美術選択者	美術	「学校のロゴマークを作る」の下図制作に入ります(まずは前回の自宅学習課題2を先に提出するようにしてください)。課題説明と下書き用紙はClassroomで配信します。適宜プリントアウトしてください。下図についての相談があれば、Classroomで提出(仮)とともにメッセージを入れてください。通常の授業時間(金曜1~2校時)に合わせて返信します。	授業開始時までにClassroomで提出。それが難しい場合は授業開始時に持参してください。	デザインによる情報伝達を理解する。	課題の内容を総合的に評価する。観点については課題説明を参照のこと。
1年	書道選択者	書道	教科書p26-p27を参照して、楷書の古典「孔子廟堂碑」について学び、「東風」と「大唐」を臨書する。半紙二字書、二枚。	臨書した半紙二枚の作品を最初の授業で提出する。(二作品の左側に筆で氏名を記入する。)	教科書の説明を参照して、孔子廟堂碑の用字法を理解して臨書する。	課題の内容を総合的に評価する。
1年	1学年全員	コミュ英 I	追加はありません。 今までの範囲をしっかりと復習しておいてください。 また、いつ再開してもいいようにLesson 3の予習をしておいてください。 Lesson 1・2の練習プリントをクラスルームにアップする予定なので、意欲のある人は解いてみてください。 練習プリントの提出は不要です			
1年	1学年全員	英語表現 I	追加はありません。これまでの学習をしっかりと復習して下さい。 (余力がある人は、L1,2,5,6の解説スライドを見て、確認テストを受けて下さい。また、Vison Quest のWorkbook もやってみてください。)			
1年	1学年全員	家庭基礎	「共に生きる家族」教科書P12~15、資料集P4~7、36~37 (1)Classroom上の課題(2-1)の模範解答を確認し、答え合わせをする。 (2)教科書・資料集を読んだ後、Classroom上の課題(2-2)に取り組む。 (3)課題(2-2)に取り組んだ後にClassroom上の解説動画(2-3)を確認し、課題の取組みを振り返る。	(1)答え合わせしたものを最初の授業で提出してください。 (2)はweb上で自動的にデータ処理されます。	・いろいろな家族があることを理解する。 ・現代の家族が抱える問題を理解する。	課題の内容を総合的に評価する。
1年	1学年全員	探究	追加はありません。引き続き身近な疑問を集めてください。			